

記入例

監護相当・生計費の負担についての確認書

※令和8年4月1日時点の情報をご記入ください。

(申立先) 小城市長 殿

私は、以下に記載する者(注1)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(注2)(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。
 申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

※大学生年代(19歳~22歳年度末)の子の情報を記入ください。

注1 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある
 注2 当該者があなたの収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおり、かつこれを欠くと通常の生活水準を維持することができないことをいいます。

記

ふりがな 氏名 おぎ いちろう		生年月日 平成 21 年 12 月 1 日 令和				住所 小城市〇〇町〇〇番地△△	
個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 0 0 子		続柄 子	職業等(いずれかに○)※ 学生 ※通学先・卒業予定年 入必須	通学先(学生の場合のみ) 〇〇大学	卒業予定時期(学生の場合のみ) 令和 12 年 3 月	申立人による監護相当の状況(いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) 1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()
ふりがな 氏名		生年月日				住所	
個人番号		続柄	職業等(いずれかに○)※ 学生 ※通学先・卒業予定年月 記入必須	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ) 令和 年 月	申立人による監護相当の状況(いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) 1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()
ふりがな 氏名		生年月日				住所	
個人番号		続柄	職業等(いずれかに○)※ 学生 ※通学先・卒業予定年月 記入必須	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ) 令和 年 月	申立人による監護相当の状況(いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) 1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()

住所欄は住民票の住所を記入してください

就職している場合は「その他」を選択してください。

学生の場合、通学先と卒業予定年月日を必ず記入してください

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

記入日

令和 〇 年 〇 月 〇 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 小城市〇〇町〇〇番地△△

ふりがな おぎ たろう

氏名 小城 太郎

生年月日 昭和50年 5月 5日

【重要】
 受給者(請求者)の氏名を記入ください。
 ※受給者(請求者)の配偶者や児童のお名前を記入しないようお気を付けてください。

※注意※

・監護相当・生計費負担の要件を満たしていない場合は多子加算の対象外となりますので、確認書の提出は不要です。
 ・確認書の内容に疑義が生じた場合は、追加書類の提出が必要になることがあります。
 (例)在学証明書、学生証の写し、送金記録、賃貸借契約書等

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。